

【村中町長】対象者の拡充を行っても現状で対応可能と判断しました。他の公共交通機関の充実についても研究していければと思います。

▽衛生費関係

【八巻委員】特定健診の受診率の向上のために健診項目を見直して健診料の負担を少なくすることはできないか。

【保健福祉課長補佐】健診を受けない方の理由の大半は、医療機関にかかっていることで、金銭的な理由での影響は少ないことから現状で問題はないと考えます。

【保健福祉課長】特定健診については、国の基準でもあることから検査項目を削ることはできない。がん検診についても、町としては毎年実施することで早期発見を目指しています。

▽労働費関係

【植西委員】雇用対策事業について、商業・工業高校等への働きかけについてはどうなったのか。

【産業振興課長】実施にあたり町内事業所の要望を確認したところ、パートや臨時職員が大多数で

あることから高校訪問は難しいと判断したものです。今後も事業所の考え方を優先しながら検討します。

▽農林業費関係

【八巻委員】農地流動化対策について10年程度の長期事業とすることはできないか。

【産業振興課長】賃貸の経過措置と併せて3年間の事業期間で集中的に売買への誘導を進める考えであり、期間の延長については状況に応じて検討していきたいと思えます。

【佐藤委員】青果物振興事業の特産品であるイチゴの振興について、新町長としてどのように進めるのか。

【村中町長】本町のイチゴは市場において一定の評価をいただいております。今後も引き続き振興をしていきたいと考えます。また、生産者と関係機関によるイチゴの再振興を検討するためのプロジェクトチームを立ち上げたところです。



▽消防費関係

【佐藤委員】高規格救急車の更新について、機能の違いは何か。

【消防署長】救急装備として自動心臓マッサージ機や最新型のAEDなどを導入することで隊員の労力を軽減し、患者の処置に集中できるものだと思います。

▽教育費関係

【安藤委員】放課後児童保育の延長により指導員の勤務体制や新規雇用はどうするのか。

【生涯学習課長】指導員の方とも事前に協議をしていますが、新規雇用は行わず、現行体制の中で負荷のかからないような勤務体制を考えています。

【谷教育長】時間延長は要望に基づいて教育委員会内部の検討や指導員の方と協議を行った中で進めてきたと考えています。

【山内委員】新しい中学校の給食施設の備品について、現在使用している備品もすべて新品にするのか。

【生涯学習課長】現在利用している備品で更新の必要なものもありますが、それ以外の食器等は今までのものを使用します。

【植西委員】スクールカウンセラーの配置についてどのような状況か。

【生涯学習課長】スクールカウンセラーについては、引き続き配置をしていきます。報告内容等も確認していますが、今のところ主だった懸案事項はないようです。現在のカウンセラーの方が辞められることから、新しい方について現在探しているところです。

【遠藤委員】白寿大学の運営について、教育委員会のかかわり方は。

【生涯学習課長】事業の運営に関しては、役員会等で事務局も協力しながら計画や準備を行っていますが、会の運営については自主的に行っています。

国民健康保険会計【歳入・歳出】

【八巻委員】国民健康保険税について保険証を発行する保健福祉課での滞納対策についての考えは。

【保健福祉課長】国民健康保険が広域化されても徴収業務は市町村の責任となりますので、税務の徴収担当に限らず、国保担当においても対応していきます。

【佐藤委員】遊湯びつぷの町民利用促進事業について集客対策として支援額を増額してはどうか。

【村中町長】当面3年間の推移を見ようという内容でしたので、3年経過後の結果で見直し等を考慮したい。集客対策については良佳村全体の課題としても考えています。

【安藤委員】農産加工室の利用者が高齢化していることから、その加工技術を若い世代へ引き継ぐ方策で利用を促進してはどうか。

【産業振興課長】加工室については、当初、特産品の開発を目的とした場所ではありましたが、現在はそのような利用がないのが現実です。現在の利用者の方と技術の継承について意見交換を行い、検討したいと思えます。

▽商工費関係

【佐藤委員】地元企業の育成について町長の考えは。

【村中町長】商店数の減少と商工会の運営への影響については認識していますので、関係機関へも働きかけを行っていきます。事業承継についても商工会と協力しながら進めていければと思います。

観光事業会計【歳入・歳出】

【八巻委員】リフト使用料について、実績に対し目標が高いと思うが考えは。

【産業振興課長】近年増加しているファミリー層に加えて、新しい客層の確保や多様なゲレンデの提供など、さまざまな営業戦略を駆使して予算に近づけていきたいと思えます。

【植西委員】スキー場の夏場利用の検討はしているのか。

【産業振興課長】近年は熊の出没などさまざまな課題もあります。良佳村エリアの再整備の中で検討していきます。

総括質疑

【植西委員】財源不足の解消に積極的になるさと納税制度を活用し、まちづくりを生かしてはどうか。

【村中町長】財源不足は全国、全国的なものです。現在、ふるさと納税は伸びてきているところですので、寄付をいただいた方の気持ちも十分配慮しながら事業展開に活用できればと考えています。今後は返礼品の充実についても図っていききたいと思えます。

▽土木費関係

【佐藤委員】この冬は降雪量が多く、除雪作業も苦労が多かったと思うが、今後の課題として、駅から5差路までの道路がより危険な状況となった際には対応が可能なか。

【建設課長】5差路から国道までの7号道路の道路については、今年から町でも排雪作業を行うことにしました。駅前から5差路間についても降雪状況に応じて判断したいと思えます。

【植西委員】除排雪作業について、作業時間が過度にならないよう増員できないか。また、今後も今年のような除雪状態が維持できるのか。

【建設課長】今年は例年より降雪が多く、作業も例年よりは多くなった。今後も職員の勤務状況や体調管理に配慮しながら、限られた人員と機械での対応となりますが、できる限り細やかな作業に努めていきます。



ふるさと納税返礼品の一例
写真上：比布産米
写真下：ニジマス燻製・昆布巻

【佐藤委員】予算編成の考えや庁舎の老朽化はどのように考えるのか。予算が町民の心に届く無駄のない活力あるものとなるよう執行してほしい。

【村中町長】予算編成にあたり、財源が不足する中で取捨選択を行ったが、最終的には財政調整基金を4億円ほど取り崩さなければならなくなった点は反省しており、適切に執行してまいります。

中学校については、子どもたちのためにも必要な予算を計上したと思っています。

また、火葬場の建設について決断をさせていただいたことから、庁舎につきましては次期のまちづくり計画の中で議論を進めたいと考えています。